



いきいき

★「青少年」のみなさんへ
自身の居場所でもあるのです
ごみの「ポイ捨て」や時と場所を
わきまえずに携帯電話を使用するなど、社会のルールやマナーを守らざる
自分中心の行動をとる若者が増えて
いると言われています。
住みよい社会は、すべての人々が
助け合い、お互いを思いやり、ルー
ルやマナーを守ることで成り立つて
います。

○有害図書等の自動販売機に「立ち寄らせない」「買わせない」
○市債を認めない。
○有害図書等の自動販売機に「立ち
せん。 売する自動販売機は設置されていま
現在、枕崎市には有害図書等を販

有識団議等から
青少年を守りましょう

りどころ』であり、子どもに囲つて
人格形成の基礎づくりの場です。

親は、子どもに基本的な生活習慣
や社会規範などを身に付けさせる責
務がありますが、このことは、わが子
だけではなく、社会に対しても負
つっていることを認識することが大切
です。

次代を担う「青少年」を育む

大切にすることと同じです。
○人を傷つけることは、自分を傷つ
けることと同じです。
社会のルールやマナーも「他人を大
切にする・思いやる」という考え方か
らできているものであることを認識
しましょう。

皆さんは、これからこの国づくりの
中心となります。毎日の勉強や生活
の中で、自分のいろいろな面を伸ばす
とともに、社会の中でのどのような
生活をしていかなければならないか
をぜひ考えてみましょう。

これらの3つの要因をうまく組み込みながら進めていくタイミングは、失敗が少なく継続していくことが可能であることが立証されています。

An illustration of a woman in a white lab coat holding a digital scale in one hand and a small chart or screen in the other. The chart displays a stylized human figure with various internal organs labeled: 肝臓 (Liver), 胃 (Stomach), 小腸 (Small Intestine), 大腸 (Large Intestine), and 脳 (Brain). Below the figure, the word "主食" (Main Meal) is written.

■過(オ)じやめく、食欲もおのづかぬい季節
今度(いんど)はイヤホーリーで済(すこ)ぶる方(ほう)も少なくない
なつと休(やす)み。世(よ)の中(なか)にはたいたいものなつてダイヒ
ツト情報(じょうほう)があつまつむが、「話題(はとひ)のダイヒツトを
何度もか試(ため)したけれどどうもかなつかつた」とい
う経験(けいけん)をされた方(ほう)もおひれゆうじでしょ。

今田さん『ダイヒョウ』



No.30

●過ごしやすくて、食欲もお盛となるこの季節
今度は「マイエット」と書いてくる方も少なく
なって思つます。世の中にはたくさんマイエット
情報がありますが、「話題のマイエットを
何度か試しただけどうまくいかなかつた」とい
う経験をされた方もありれる感じです。

③筋力トレーニング(筋力)



An illustration of a woman with short hair, wearing a white lab coat over a pink top, holding a book. The book has a white cover with the Japanese title '食事コントロール' (Food Control) printed on it. On the front cover, there is a small illustration of a brain and a hand.

この季節の方も少なく、人のダイエットをつた」といよいよ。

■この治療法は、もともと慢性心不全や下肢動脈閉塞症（ある程度歩くと足が痛くなる、冬場には特に冷感が強くなるなど）の患者さんに対して、薬に代わる治療法（非薬物療法）として、鹿児島大学を中心に行われていました。その後慢性の呼吸器疾患や慢性疲労症候群抑うつ状態の患者さんにも効果があることが報告され、非常に注目されています。

では、「低温サウナ温熱療法」とはどんなものか、簡単に説明します。

■当院では平成16年に「低温サウナ室」を開設し、これまでに心不全や下肢動脈閉塞症の患者さんに利用していくたでています。

自覚症状の変化で効果を評価した結果、心不全に関連した「日常生活が楽になった」など、「寝つきがよくなつた」「夜間に目が覚めなくなった」など、予想外の効果も見られました（昨年の全国自治体病院学会と全国国保地域医療学会で発表）。

また、当院の看護師を対象に、業務終了後に「低温サウナ」を行つたところ、日々私たちの抱えている身体的・精神的悩み（症状）の改善にも効果があることが分かりました。

効果の発現機序としては、血管内皮機能の改善や副交感神経の活性化（「コラックスする」ということ）など言われており、当院でも調査中です。

今回は、当院で行っている「低温サウナ温熱療法」に関してお話しします。

